

# オレンジハート

## 社協だより



脳を刺激！認知症予防に！

### 「第4回 男のつどい」 開催

4回目を迎えた「男のつどい」は、7月14日、市内の仮設・借り上げ住宅や20km圏内の自宅に戻られた方を対象に、小高保健福祉センターで行われました。連日の猛暑にもかかわらず、34人の参加をいただきました。

参加者は、将棋、囲碁、オセロゲームで知力の限りをつくし、スポーツ吹き矢やスカットボールで体力の限界に挑み、スタンプとともにひとつとした笑顔で楽しい時間を過ごしました。（今回の生活支援相談員スタンプは、もちろん男性中心です。）

昼食は前回好評だった、おにぎりバイキングとつみれ汁をいただき、みなさんから「おいしいねえ〜」の声があがり今回も大変好評でした。

午後からは、科学工作教室を開催しストローロケット作りをしました。自分で作成したストローロケットで競技会を行い大変盛り上がりました。最後まで参加者の皆さんの笑顔が絶えないつどいとなりました。



(8月15日号)

新シリーズ

第3弾

# お仕事を覚えて

訪問入浴編



今回は、「訪問入浴介護事業所」に勤務する高松英樹さん(技師)の一日に密着取材しました。訪問入浴サービスは、自宅のお風呂では入浴が困難な方に対して、専門のスタッフが移動入浴車で、浴槽を自宅に持ち込み入浴介助を行うサービスです。看護師・介助員・オペレーター(※1)の3人でチームが構成されています。



(必要な器材の搬入)

7月某日(晴れ)  
**8時 出勤**  
 出勤したらまずは車庫へ行き、入浴車の点検・整備を行います。必要があれば修理もします!訪問の際に必要な器材の確認、タオル類の整理、車庫の清掃など一通り終えたところで事務所に戻ります。  
**8時25分 スタッフミーティング**  
 一日の訪問先の利用者の状態を共有します。ミーティングを終えたら、事務所を出発!  
**8時45分 出発**  
 この日は、看護師の高野さん、介助員の大井さん・オペレーターの高松さんの3人でチーム

になり、利用者の家を訪問します。運転手は高松さん。少し狭い道路もスイスイ進み、駐車も難なくこなします。器材をたくさん積んでいるため、もちろん安全運転です。  
**9時 1件目訪問**  
 事前に許可をもらい、取材させていただきました。到着したらまず看護師による健康チェック。並行して介助員とオペレーターが浴槽を搬入し、お湯を張り、準備をします。  
**入浴開始**  
 身体状況を確認しながら、髪・洗体を行います。利用者が安心して入浴できるように、「湯加減どうですか?」「かゆいところはないですか?」などの声掛けをします。

全身浸かった頃には、「ふあ〜!」と声が出てしまうほど、気持ちよさそうでした。入浴している最中は、利用者とうつくりコミュニケーションを図れる時間です。お湯に浸かりながら、相撲の話を楽しんでいました。



(湯加減どうですか?)



(歴代オペレーターに代々伝わるホースの「8の穿き」)

**入浴終了**  
 お風呂に入った後はしっかりと水分補給!看護師は再度健康チェックを行い、のぼせていないか、体調は良いか確認・記録します。介助員とオペレーターは片付けを開始し、浴槽を外に出す際は部屋が水で濡れないよう、細心の注意を払います。これで



(感謝の気持ちを込めて)

1件目の訪問終了です。ご協力いただき、ありがとうございます。  
**10時 2、3件目訪問**  
 休む間もなく、次の利用者の自宅に訪問します。この日は午前中で、3件のお宅を訪問しました。  
**12時 昼食・休憩**  
 事務所に戻り、昼食タイムです。みんなで和気あいあいと会話を楽しみます。  
**13時 準備**  
 午後の訪問に備え、器材の確認・準備を行います。  
**13時30分 訪問**  
 午後の訪問予定は、3件です。利用者との訪問時間を守るため、職員チームワークがとても大切!  
**16時40分 翌日の準備**  
 計6件の訪問を終え、事務所に戻ります。これで一日の業務が終了!ではありません!次の日の訪問の準備や、一日の訪問を共にした入浴車に感謝の気持ちを込めて、洗車・清掃・整備をします。

**17時 スタッフミーティング**  
 一日の利用者の状態をスタッフ間で共有します。  
**17時30分 帰宅**  
 長い一日の仕事を終え、我が家へ帰宅です。おつかれさまでした。

## インタビュー

高松さんにお話を伺いました。  
**働き始めたのはいつから?**  
 高松「社協に入職したのは平成19年8月です。訪問入浴で働き始めたのは、平成21年8月で、現在8年目です。」

**仕事をやる上で気を付けていること、モットー、信条は?**  
 高松「笑顔で明るく仕事をする事です。ただ仕事をこなすだけでなく、利用者やご家族に笑顔と元氣と優しさを与えられるようにしています。一人一人病状や状態も様々なので、ニーズに合ったサービスが提供できるように心がけています。」

**ひとことお願いします。**  
 高松「利用される方が安心してサービスを利用できるように、知識面・技術面の更なる向上を図り頑張っていきます!」

(取材:青田・柴山)

## パソコン要約筆記入門講座を開催します

聴覚障害をお持ちの方や聞こえにくい人たちが必要とする情報をひとつでも多く伝える方法として手話や要約筆記があります。聴覚の障がいを理解するだけでなく、ともに生きる社会・地域をどのように実現していけばよいか講座を通して一緒に考えてみませんか。

- 日時 平成29年9月2日(土)  
午前10時～午後4時まで
- 会場 原町区福祉会館
- 対象 南相馬市民  
※ノートパソコン持参  
難しい場合はご相談ください
- 参加費 無料
- 締切 平成29年8月25日(金)まで
- 申込み・問合せ先  
地域福祉課(原町区)  
☎(0244)24-3415

心身に障害を抱える人や認知症高齢者などへの偏見や差別、虐待問題は重大な社会問題の一つでもあります。これらの問題をテーマに地域社会への正しい理解と啓発を図り、生活を支える仕組みについて理解を深めるとともに安心して暮らせる地域福祉の推進を目的に講座を開催します。どなたでも参加できますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

○日時 平成29年9月7日(木)  
午後1時半～午後4時まで

- 場所 原町区福祉会館
- 講師 熊本学院大学 教授 東 俊裕氏
- 内容 ①障がい者・高齢者などへの偏見・差別、虐待問題について  
②ディスカッション
- 参加費 無料
- 締切 平成29年9月1日(金)まで
- 申込み・問合せ先 地域福祉課(原町区)  
☎(0244)24-3415

## 権利擁護入門講座の開催

(くらしのあんしんおてつだい講座)

## 第44回「おひさまとくらしよに」

「第44回おひさまとくらしよに」が7月1日に、小川町体育館で開催されました。市内の障がい者とボランティア総勢193人が参加し、パン食い競争や玉入れなどの競技のほか、民謡愛好会の皆さんの演奏で盆踊りを踊ったり、NPO法人はらまちクラブの皆さんに歌とダンスを披露して頂きました。汗を流しながら思いっきり体を動かし、会場は笑顔にあふれた楽しい運動会になりました。



参加者全員で盆踊り

## 地域のだれもが安心して暮らせる ふくしのまちづくりを目指して 防災ボランティア養成講座

(くらしのあんしんおてつだい講座)

- 日時 平成29年9月9日(土)  
午後2時～午後4時
- 会場 原町区福祉会館
- 内容 「イザ!カエルキャラバン!」について(親子向け防災ゲームの教え方)
- 定員 50人
- 参加費 無料(どなたでも参加できます。子どもが好きな方、大歓迎!)
- 締切 平成29年9月1日(金)
- 申込み・問合せ先 地域福祉課(原町区)  
☎(0244)24-3415

楽しく学ぶ防災イベント「イザ!カエルキャラバン! in 南相馬」(11/5開催予定)で、防災の知識を学ぶ手助けをするサポートボランティアを募集します。子どもたちと一緒に、災害が起こったらどうしたらいいの?のヒントをみつけませんか?



パン食い競争 パンパパン♪

# 高齢者ふれあい交流会 〔七夕会〕

7月6・7日に原町区福祉会館で、高齢者ふれあい交流会(七夕会)を開催しました。

原町区内に住んでいる70歳以上のひとり暮らしや高齢者世帯の方を対象に、合わせて188人が参加しました。

よつば保育園、青葉幼稚園の園児の皆さんによる歌とかわいなお遊戯を披露していただきました。

また、「笑って爽快 Ho-ho-ho」の皆さんによる、「ラフターヨガ(笑いヨガ)」で、参加



歌とダンスでみんな笑顔に

者の皆さんの笑い声が会場いっぱいに響いていました。

午後は「原町ひびりハーモニック愛好会」、「オカリナまごころ会」の皆さんのそれぞれの演奏に、参加者は一緒に口ずさんでいました。

運営には、原町ボランティア連絡協議会、原町赤十字奉仕団、各地区の民生委員の皆さんに、お手伝いいただきました。

# 第8回南相馬市社会福祉協議会長杯パークゴルフ大会

健康づくりと生きがいづくりの一環として、第8回社協会長杯パークゴルフ大会を7月15日に南相馬市パークゴルフ場で開催しました。

当日は天候にも恵まれ、244人の参加者が爽やかな汗を流し、プレーを楽しまれました。優勝者・入賞者は次の通りです。

男子の部	優勝	岡田 周昭
	準優勝	山崎 益美
	第3位	萩原 俊明



ナイスパーディー!!

女子の部	優勝	青田 泰子
	準優勝	小野田 テル子
	第3位	坂 あい子

# 高齢者ふれあい交流会 〔鹿島区〕

7月10日に万葉ふれあいセンターで「高齢者世帯ふれあい交流会」を開催し、61人が参加しました。

かしま保育園の園児の皆さんのお遊戯や手遊び、小藤流の皆さんによる舞踊や市スポーツ推進員の体操などで楽しみました。運営には、各地区の民生委員、民生委員OB会の皆さんのご協力をいただきました。



ジャンケンポン!

# 福祉基金助成事業のお知らせ

「福祉基金助成事業」についてお知らせします。

- 1 対象団体
  - ・南相馬市内に活動拠点を置く非営利団体
- 2 対象事業
  - ・他の機関・団体等から事業費の助成を受けていない事業
  - ・自ら主催する事業
  - ※特定会員同士の親睦を目的とする事業を除く
- 3 事業例
  - ・生活支援活動
  - ・サロン活動
  - ・季節の行事
  - ・住民交流事業
  - ・福祉団体等研修事業
- 4 助成金額
  - ・最高10万円(総事業経費の3分の2)
- 5 助成対象経費
  - ・消耗品費
  - ・食材弁当代
- 6 注意事項
  - ・茶菓代
  - ・運搬費
  - ・可否の判断が困難な場合、審査会で判断します。
  - ・事業の1ヶ月前までに申請してください。

《問合せ先》

総務課 ☎24-3415

## 『ミニアふれあいのびどろ』を開催しました。

7月13日に小高区在住の70歳以上の高齢者の方を対象に小高保健福祉センターで交流会を開催し、83人の方が参加しました。  
『アロハ・ウクレレ』によるウクレレ演奏では、参加者になじみの曲などもあり、みんなで唄い、会場一体となって大いに盛り上がりました。  
また、交通指導員による交通教室も行いました。昼食では小高赤十字奉仕団による手作りのすまし汁を頂きなが

ら、話を花を咲かせていました。午後には民生委員と社協職員による「なりすまし詐欺」防止の寸劇が行われ、真剣に見入りながらも、オーバーな演技に時折、笑いも起こっていました。参加者の中には、久しぶりの再会を喜び合う人もおり、笑顔のあふれるつどいとなりました。  
運営には小高民生委員児童委員協議会のご協力をいただきました。



## 知ってみよう ボランティア活動中

ボランティアひまわり会は昭和61年4月、原町ボランティア連絡協議会にひまわり会として加入しました。  
当時、社協が実施する、一人暮らし高齢者の配食サービスへの弁当作りに協力。弁当作りには社協の栄養士さんの指導で高齢者の方の栄養を考えて楽しく活動していましたが、東日本大震災にあり、その後は外注となり終了しました。

現在は、活動は少ないですが社協の催しや、ボランティア連絡協議会の催しなどのお手伝い、老人施設での洗濯物整理のお手伝いは、短い時間ではありますが週2回活動しています。施設に行くが高齢者の方とお話する機会がありますので楽しくお話してきます。

私たちも高齢者ですが、施設に行くところの方が待っていてくれたように手を合わせて、「あ

ボランティアひまわり会(原町)

りがとう今日も来てくれたのか」と微笑みながら話しかけてくれますと、申し訳ないですが自分たちの心が癒され、入所者の方に感謝しています。

私たちひまわり会会員は、いつも何事につけ自分たちが満足することなく、相手方の思いやり、そして相手方に満足されるようなボランティア活動を会員一同努力目標にしてまいります。

会長 大石 美和子 (おおいし みわこ)

副会長 大石 美和子 (おおいし みわこ)

設立 昭和61年4月1日

## こんにちは！生活支援相談室です

### 「サロン」のお知らせ

民間借上げ入居者等を対象

総務課地域福祉係  
☎(024) 53338877

#### 日時

平成29年8月23日(水)  
平成29年9月13日(水)

午後1時30分～午後3時30分

会場 原町区福祉会館

参加費 100円(初回無料)

申込み・問合せ先  
生活支援相談室(原町事務所)

☎(0244) 2615107

福島市等に避難されている方を対象  
ホッとサロン「こたて」

#### 日時

平成29年8月23日(水)  
平成29年9月6日(水)

午前9時30分～午前11時30分

会場 福島市保健福祉センター5F

申込み・問合せ先  
大会議室

☎(0244) 3201156

福島市社会福祉協議会

二本松市等に避難されている方を対象  
「こつ茶こっせ」

#### 日時

平成29年8月23日(水)

午後1時30分～午後3時30分

会場 二本松福祉センター

参加費 100円

申込み・問合せ先  
二本松市社会福祉協議会

☎(0243) 2318262

郡山市等に避難されている方を対象  
「茶話工房Teacoco」

#### 日時

平成29年9月6日(水)(体操)  
平成29年9月20日(水)

午後1時30分～午後3時30分

会場 郡山市総合福祉センター内  
集会室

申込み・問合せ先  
郡山市社会福祉協議会  
生活支援相談室

☎(024) 93215311

## 小高区に帰還された方を対象

地区・日時

① 東部地区  
平成29年9月13日(水)

② 中部地区  
平成29年9月20日(水)

③ 西部地区  
平成29年9月27日(水)

各地区、午前10時～正午

会場 小高保健福祉センター

参加費 100円

申込み・問合せ先  
生活支援相談室(小高事務所)

☎(0244) 3201156

※10月より、東部・中部・西部  
合同で開催します。開催日は  
第2・第3・第4水曜日です。  
送迎は今まで通り、東部第  
2、中部第3、西部第4水曜  
日です。



ひまわり会活動中！

# 「まいごころ」ひろば

《平成29年7月1日～平成29年7月31日》

## ○小高区

### 【ご遺志金】 (行政区)

- ・松本 淳 様 (一区)
- 故松本和夫様 (遺志として)

### 【一般寄付】

- ・匿名 名
- 社会福祉のために
- ・匿名 名
- 南相馬市支援金として

## ○鹿島区

### 【ご遺志金】 (行政区)

- ・桜井 泰夫 様 (上栃窪)
- 故桜井正様 (遺志として)
- ・鈴木 康正 様 (町一区)
- 故鈴木忠様 (遺志として)
- ・折笠 祐三 様 (南屋形)
- 故折笠サク様 (遺志として)
- ・池田 淳一 様 (小島田)
- 故池田長重様 (遺志として)
- ・阿部 次信 様 (大内)
- 故阿部功様 (遺志として)
- ・遠藤 英訓 様 (小島田)
- 故遠藤キミ様 (遺志として)

### 【一般寄付】

- ・府中視覚障害者福祉協会 様 (東京都)
- 震災復興支援のために
- ・穂積 清重 様 (東京都)
- 震災復興支援のために

- ・野口 裕志 様 (東京都)
- お菓子を仮設住宅支援のために
- ・府中緊急派遣村
- 村長 松野 哲二 様 (東京都)
- 震災復興支援のために

## ○原町区

### 【ご遺志金】 (行政区)

- ・岡崎 雅信 様 (橋本町一)
- 故岡崎耐子様 (遺志として)
- ・今野 義光 様 (陣ヶ崎一)
- 故今野ヤノ様 (遺志として)
- ・山岸 一正 様 (橋本町三)
- 故山岸サタ子様 (遺志として)
- ・佐々木 教喜 様 (高一)
- 故佐々木ハナ子様 (遺志として)
- ・高橋 清 様 (益田)
- 故高橋清次郎様 (遺志として)
- ・鎌田 宣義 様 (石神)
- 故鎌田トキ様 (遺志として)
- ・鈴木 美枝子 様 (南町三)
- 故鈴木泰夫様 (遺志として)

### 【一般寄付】

- ・匿名 名
- 絵本を社会福祉のために
- ・飯崎 愛子 様 (旭町二)
- 毛布等を社会福祉のために
- ・東北アライアンス(株)
- 温かいご事業部 様
- 車イスを福祉のために
- ・第18回丸三製紙構内安全協力会
- 会員一同 様
- 社会福祉のために

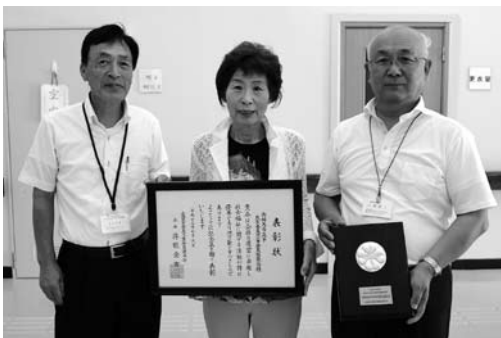
- ・八木 幸重 様 (下高平)
- 紙オムツ等を社会福祉のために
- ・匿名 名
- お茶を社会福祉のために
- ・原町共生授産園 様
- 社会福祉のために
- ・田中 新 様 (北原)
- タオル等を社会福祉のために
- ・吉川 周太郎 様 (北原)
- 社会福祉のために

### ボランティアセンター寄附一覧

- 【物品】
- ・清水 大輔 様 (千葉県)
- のこぎりをボラセン運営のために
- ・匿名 名
- 飲料水をボラセン運営のために

## 高平民児協 全国表彰を受賞

平成29年7月9・10日、民生委員制度創設100周年記念「全国民生委員児童委員大会」が開催(東京都)され、高平民生委員児童委員協議会(渡部美智子会長)が、地域での活動が優れている「優良民生委員児童委員協議会表彰」を受賞されました。



(左から西浦社協会長、渡部高平民児協会長、廣瀬社協常務)

- ・野口 裕志 様 (東京都)
- お菓子をボラセン運営のために
- 【お寄せいただいたご厚情は地域福祉活動に活用させて頂きます】

## 無料法律相談会

- 期日・会場
- 平成29年9月8日(金)
- 原町区福祉会館 相談室
- 午後1時30分～
- 午後4時30分まで
- 予約・問合せ先
- サポートセンター希望(鹿島区)
- ☎(0244)2618246

## 認知症相談会

- 期日・会場
- 平成29年9月11日(月)
- 原町区福祉会館 講座室
- 午後1時30分～
- 午後3時30分まで
- 問合せ先
- ☎(0244)2314519
- 荒まで

## つづいふ

～編集後記～

昔から『野馬追が来ると梅雨明け』と言われる、待ち遠しく感じていたものです。  
いよいよ夏本番。子どもたちには楽しみな夏祭りや花火大会など、イベントがいっぱいありますが、大人の楽しみは冷えたビールを片手にパーベキュー、暑いけど外で飲むのは最高!!ですよね。  
皆さんはどんな夏を過ごしていますか?我が家の娘たちは、夏休みに入り毎日のお弁当作りもひと休み。外での部活のため、日焼け止めをたっぷり塗っても効果なく、真っ黒に焼けた娘を見て自分の学生の頃を思い出します。  
暑くて外に出るのが嫌になりますが、お盆にはお墓参りに出かけ、健康で過ごせるよう手を合わせたと思います。  
(M)